



Japan Community Health care Organization  
独立行政法人 地域医療機能推進機構

本部

独立行政法人 地域医療機能推進機構 本部  
〒108-8583 東京都港区高輪3-22-12  
Tel.03-5791-8220 (代表)

地区事務所

北海道東北地区管理部  
〒108-8583 東京都港区高輪3-22-12 2階  
Tel.03-3445-0810 (代表)

関東地区事務所

〒108-0074 東京都港区高輪3-22-12 1階  
Tel.03-3445-0800 (代表)

東海北陸地区事務所

〒457-0866 愛知県名古屋市南区三条1-1-10  
JCHO中京病院 健康管理センター内  
Tel.052-698-2283 (代表)

近畿四国地区事務所

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-2-78  
JCHO大阪病院 別館3階  
Tel.06-6448-8680 (代表)

九州地区事務所

〒866-0862 熊本県八代市松江町2-26  
JCHO熊本総合病院 健康管理センター棟4階  
Tel.0965-88-6210 (代表)

www.jcho.go.jp



Japan Community Health care Organization  
独立行政法人 地域医療機能推進機構

事務総合職  
募集案内  
2023

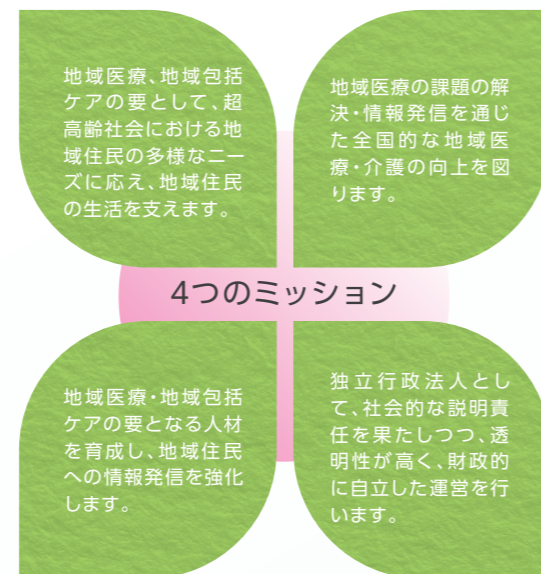
地域医療を支える  
||  
安心の地域づくりに  
貢献する



# 安心の地域医療を支えるJCHO

## JCHOの「理念」

我ら全国ネットのJCHOは  
地域の住民、行政、関係機関と連携し  
地域医療の改革を進め  
安心して暮らせる地域づくりに  
貢献します



## JCHOの概要

**設立時期** 平成26年4月1日

**施設** 病院57施設、介護老人保健施設26施設、看護専門学校5施設  
研修センター1施設、訪問看護ステーション32施設、地域包括支援センター12施設・13事業所  
在宅介護支援センター2施設、居宅介護支援センター30施設  
令和3年4月現在

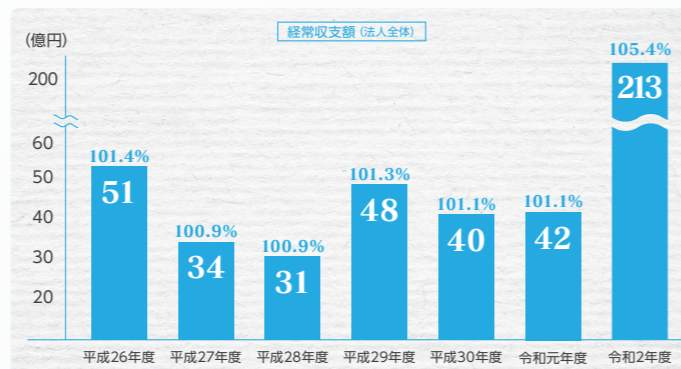
**職員数** 約2万7千人  
(事務職 約2,300人、医師 約3,000人、看護職 約13,700人、その他 約8,300人)  
令和3年4月現在

**収支状況**

■ 令和2年度決算の状況

経常収益 3,937億円  
経常費用 3,724億円  
経常利益 213億円

- ・ 経常収支213億円、経常収支率105.4%の黒字となり、年度計画の目標である経常収支率100%を達成
- ・ 法人発足以来、7期連続の黒字経営を維持



## 理事長からのごあいさつ

独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO: ジェイコー) は、平成26年4月に社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院という3つのグループを統合して設立された57の病院等を有する全国的な組織です。このネットワークを活かし、質の高い医療を提供しつつ、地域の住民、行政、医療機関、教育機関等と連携し、安心して暮らせる地域づくりに貢献することを理念としています。

日本は世界に類を見ないスピードで高齢化が進み、少子高齢多死社会を迎えます。医療は「病気を治す医療」から「暮らしを支える医療」に大きくシフトしようとしており、これに伴い、地域医療の抱えている課題や地域のニーズも変化していきます。これらの変化に対応する

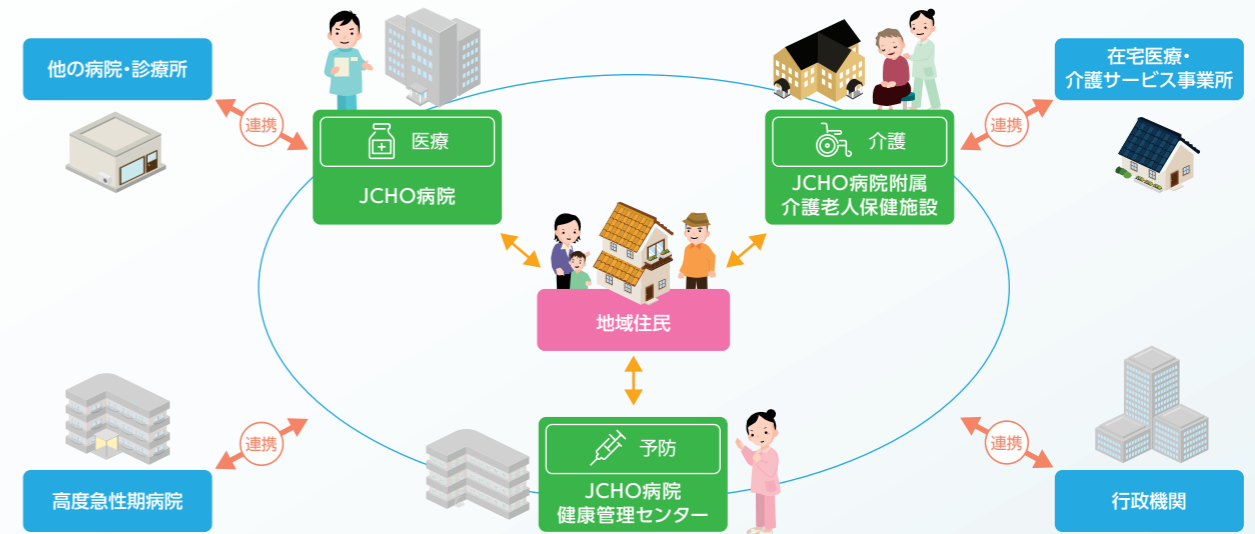
には、自らを日々新たにしていく「改革」の意識と行動が不可欠です。JCHOは、こうした社会に期待される「改革」の意識を持ち、自ら行動に移すことで、全国にある57病院やJCHO全体の舵取りができる職員を求めています。ぜひ、JCHOに入職して、地域の多様なニーズに応えられる人材として活躍していただくことを期待しています。



理事長 尾身 茂

# 全国的な医療組織の舵取りを行う事務部門で あなたの力を発揮してください

## JCHOの役割 ~地域包括ケアの推進~



## 事務部門の役割

JCHOは、救急医療を含む急性期医療から回復期・リハビリテーション医療を経て地域に戻るまでの切れ目のない医療の提供、更に地域において必要とされる在宅医療・介護の提供と、予防、医療、介護の分野に満遍なく取り組んでおり、地域包括ケアの要として地域住民の多様なニーズに応えています。

JCHOの事務職員は、病院においては、地域医療の抱えている課題やニーズを敏感に捉え、病院の運営方針や将来構想を企画・立案することや、財務状況を的確に分析し、安定した経営基盤を構築

することで、質の高い医療・介護の提供を実現し、地域住民が安心して暮らせる地域づくりに貢献していきます。

また、本部においては、厚生労働大臣から示された業務運営の目標 (中期目標) を達成するため、中期計画及び年度計画を策定し、計画的な業務遂行を行います。そのために、全国57病院の運営状況を把握・分析し、各病院が円滑な運営を行えるよう支援する役割を担っています。

### [本部]

#### 本部の主な組織

- 総務部**  
法人全体の総合調整・人事等を担うセクション
- 企画経営部**  
法人全体の経営・運営計画等を担うセクション
- 運営支援部**  
法人全体の経理・整備等を担うセクション
- 内部統制・監査部**  
法人全体のコンプライアンス等を担うセクション

### [病院]

#### 病院の組織

- 診療部門**  
診療現場での治療方針の決定及び実際の治療を行う医療チームの中心的セクション
  - 看護部門**  
患者への治療補助やケア等の業務を行うセクション
  - メディカル・スタッフ部門**  
医師の診療を支えるセクション
  - 事務部門**  
病院の運営や財務面を担うセクション
- 患者

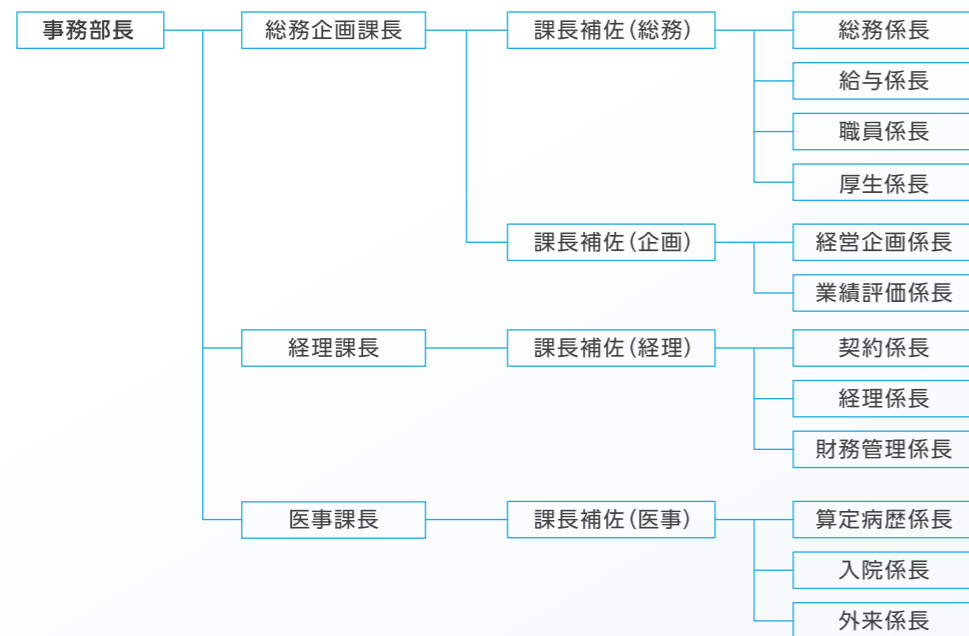
#### 事務部門の主な組織

- 総務企画課**  
病院運営の舵取り役となるセクション
- 経理課**  
病院経営の安定と効率化を図るセクション
- 医事課**  
収益業務の要となるセクション

## 病院の事務部門の業務

総務企画課	経営に関するデータを収集・分析し、病院の運営方針や経営戦略などの検討を行い、経営判断・意思決定の基となる資料の作成、企画立案等を行います。 また、職員の人事・給与・福利厚生に関する業務、職員研修の企画立案、労務管理に関する業務等を行います。
経理課	予算・決算、医薬品や医療材料等の購入、業務委託、病院等の移転・建替工事などの契約に関する業務、各種財務諸表の作成、病院の債権・債務の管理等を行います。
医事課	診療報酬に関する分析を行うなど、病院の収益増を図るための中心的な部門となります。 また、医療訴訟に関する対応や医療関係法令に基づく申請及び届出も重要な業務のひとつです。
その他	特定健康診査・特定保健指導等を実施する「健康管理センター」及び、病診連携等の地域の多様なニーズに応えるための「地域連携室」等での業務もあります。

## 病院の事務部門の組織例



## 求める人材像

<p><b>改革力</b> 常に新しいことに取り組み、現状を自ら変えていこうという「改革」の意識を持った人</p>	<p><b>企画力</b> 地域に信頼される病院の将来構想をイメージし、提案できる企画力を持った人</p>
<p><b>協調性</b> 様々な専門職種が活躍する病院でチームワークを大切にする協調性を持った人</p>	<p><b>柔軟性</b> 日々変化する地域の多様なニーズに対応できる柔軟性を持った人</p>

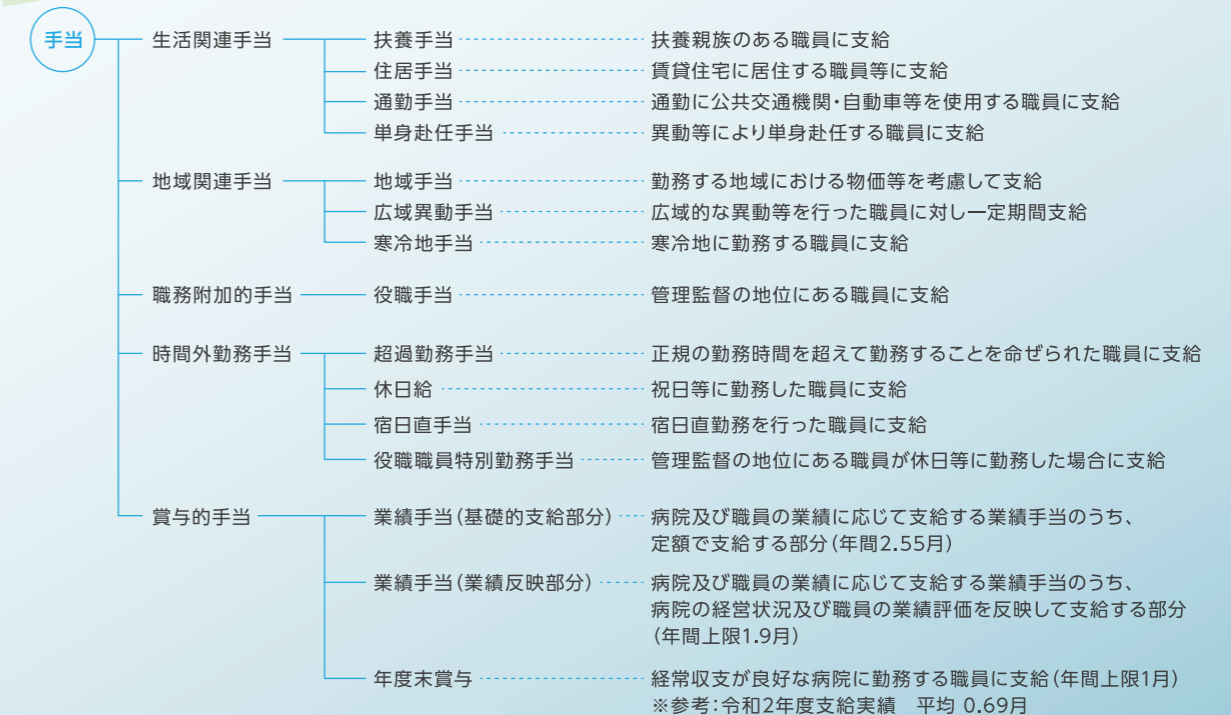
## 待遇は基本的に国家公務員と同等

事務総合職として、全国57の病院で活躍できます。  
厚生労働省や国立病院機構等との人事交流もあります。

### 採用後の待遇

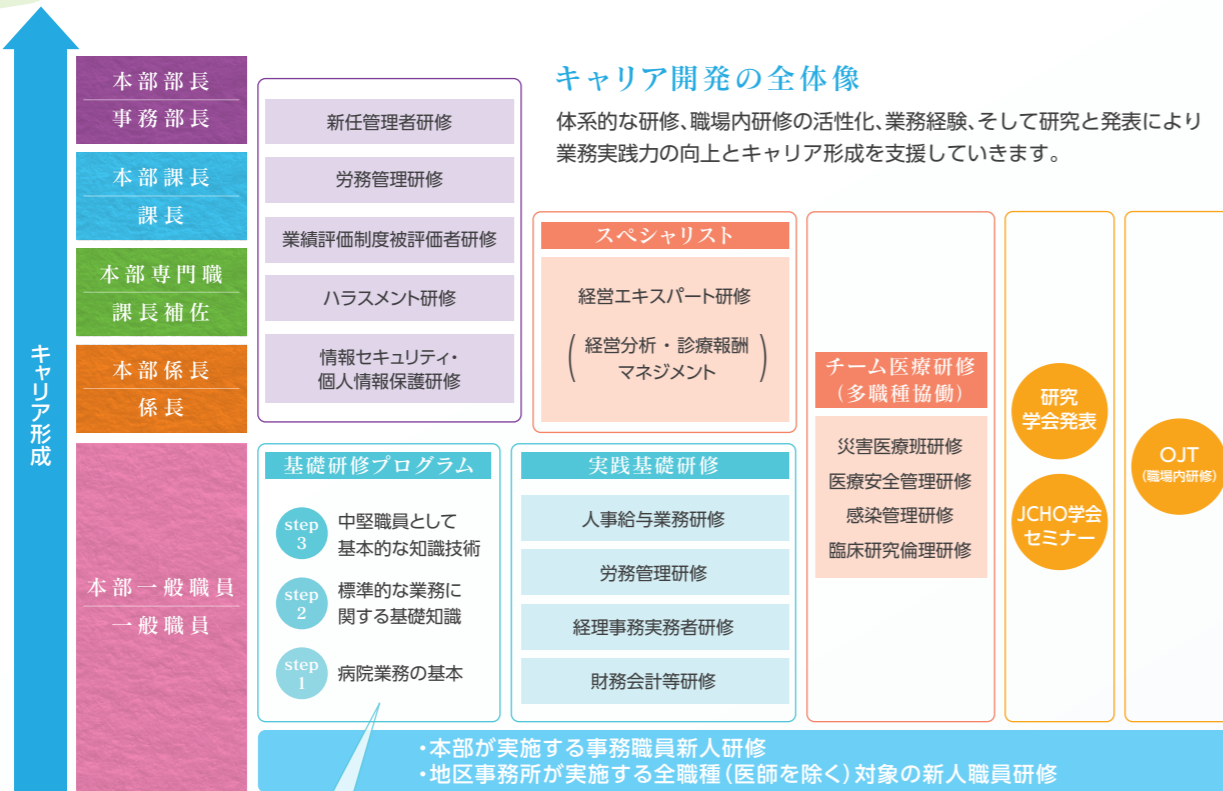
初任給	大学卒: 182,200円(基本給) ※採用される地域に応じて、基本給の最大18%を地域手当として支給 ※経験に応じ加算される場合があります。
賞与	年2回(6月及び12月) ※各病院の業績に応じ年間3.0~4.45カ月
退職金	退職金制度あり(国家公務員相当)
勤務時間	1日7時間45分
休暇等	年次有給休暇20日 ※4月1日採用の場合、採用年は15日 ※残日数は20日を限度として翌年に繰越し その他、特別休暇(夏季・結婚・出産・育児・ボランティア等)、病気休暇、育児休業、介護休業等
諸手当	扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当など
昇給	年1回(1月)
休日	土・日及び祝日等の休日、年末年始(年間123日/令和3年度実績) ※病院によっては夜間、休日等に救急患者等の受付をする日当直業務があります。
福利厚生	各種社会保険(健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険)、院内保育所(施設によって異なります)、定期健康診断、財形貯蓄制度等。 その他引越やレンタカー、ホテルの割引制度や各種クレジットカードの優待利用制度などが充実しています。 ・定期健康診断(JCHO病院で受診時は健康保険組合が費用を全額負担) ・保養所利用補助(年度内2泊まで1泊3,000円の費用補助あり) ・体育奨励(事業所活動や部(同好会)活動に対する費用補助あり) ・メンタルヘルス電話健康相談(無料電話相談)
勤務地	全国57のいずれかの病院に配属されます。 キャリアアップを図るため、本部(東京)、地区事務所への配属や厚生労働省等への出向などの人事異動もあります。

### JCHOにおける給与支給体系(手当)



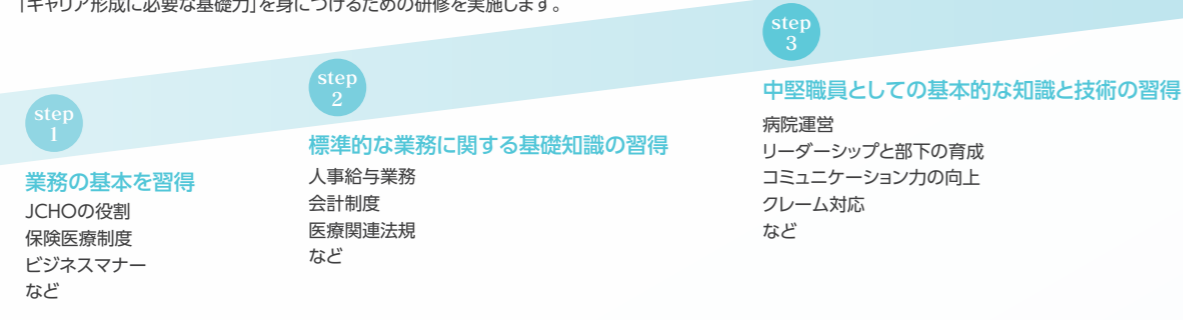
# キャリアに合わせた各種の研修を実施 能力と専門性を高めて、さらに上のステージへ!

## 各種研修



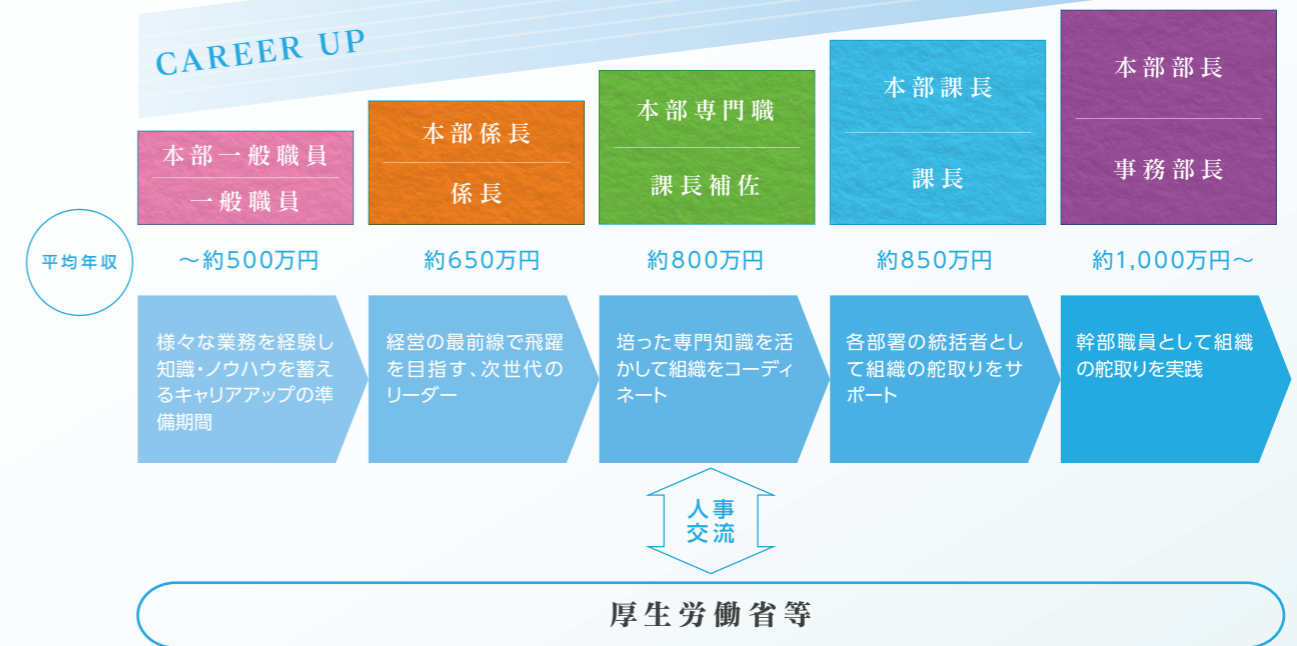
## 基礎研修プログラムのイメージ

「事務職の体系的な業務」や「キャリア形成に必要な基礎力」を身につけるための研修を実施します。



## JCHO入職後のキャリアパス

JCHOでは、2~3年ごとに異動し、幅広い業務を経験することで知識を蓄積し、専門性を磨くことで、全国にある57病院の舵取りができる幹部職員を育成します。



## JCHO事務職員 新人研修カリキュラム

新規採用の事務職員に対し、本部の研修施設において、約7日間の研修を実施し、職務に関連する法令や就業規則などのJCHOのルールについて基礎的な知識の習得を図ります。

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15
1日目	開講式 オリエンテーション		自己紹介	特別講演			マナー研修			
2日目	講義 (独立行政法人制度 (JCHOの概要等))	講義 (人事制度 (給与制度 (業績評価制度等))	講義 (中期目標・中期計画) (独立評価制度 (経営状況等))	講義 (内部統制 (内部監査))			特別講演	講義 (決算・契約等)	講義 (資金運用・調達 (投資ルール) (建物等整備状況))	
3日目	講義 (情報セキュリティ (情報システム))		特別講演			講義 (情報公開 (個人情報保護))	コミュニケーション力向上研修			
4日目	現場実習 (医療関係機関の見学等)					休 息	現場実習 (医療関係機関の見学等)			
5日目	講義 (診療事業 (医療保険・診療報酬))	講義 (介護事業 (介護保険・介護報酬))	講義 (勤務時間・休暇 (WLB・ハラスメント等) (教育研修事業))	グループディスカッション						
6日目	現場実習 (医療関係機関の見学等)						現場実習 (医療関係機関の見学等)			
7日目	先輩職員との意見交換			閉講式						

※令和4年度実施予定



## 事務部長ごあいさつ

### 織田 修治 Oda Syuuji

東京蒲田医療センター 事務部長

私の業務は、当院が地域医療・地域包括ケアの要として地域の皆様の生活を支えるために、病院の運営が円滑なものとなるよう、院長、副院長、看護部長と共に進むべき方向性を策定し、院内全体の状況を俯瞰しつつ事務部門を統括することです。JCHO病院として運営を行うには、医療法等の諸法規をはじめ遵守すべき事項に加え、独立行政法人として果たすべきミッションも数多く存在します。また、院内の医師、コメディカルスタッフ、看護等の多彩な有資格者それぞれの意向を尊重しつつ、安全・安心で良質な医療が提供できるよう、最善と思われる方向性を直ちに提案するとともに、職員の支えとなることが極めて重要な責務であると考えています。日々の業務に加え、中長期を踏まえた将来へ向けた対応、突発的に生じる解決すべき事項等が山積し、ホッとする間もなく忙しい日常ではありますが、JCHO本部、地区事務所からのご助言も頂きながら、種々の策を講じることで、職員すべてが同じ方向を見据え、ワンチームとなり業務に当たることによって、当院がより良い結果を生むことができれば、大変喜ばしいことであると考えています。



### 石川 莉穂 Ishikawa Riho

東京新宿メディカルセンター  
総務企画課 給与係

#### 病院を支える仕事に やりがいを感じます

私の主な担当は、毎月の給与業務や社会保険関係の届出等です。これらには期限があり、迅速さが必要ですが、中でも丁寧さを忘れないよう努めています。入社を決めた理由は、少子高齢化が進み、医療の需要が高まっている中、全国規模のネットワークで、地域により根付いた医療が提供できることに魅力を感じたためです。直接患者さんと触れ合うことはありませんが、病院の縁の下で力持ちとして働けることにやりがいを感じています。普段から心がけていることは、新人であっても職員から見れば一人の事務職員に変わりはないという意識を持つことです。総務企画課は職員対応が多いのですが、自分の回答が病院のルールとして捉えられるという自覚を持ち、責任ある対応を日々心がけています。

#### MY PRIVATE TIME

休日は、学生時代の友人と会うことが多く、美味しいもの巡りをしたり、日帰りバスツアーに行ったりしています。仕事をしたり、日帰りバスツアーに行ったりしています。また、ジとは違う時間を作ることで気分転換にもなります。また、ジにはジの好きな作品があるので、ジプリ関係の展示会や美術館に行くことも多いです。JCHOは、夏季休暇などを利用して大型連休も取れるのでプライベートも充実しています。



#### 1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック
- 08:40 職員対応、給与計算に必要な書類の提出依頼、作成等
- 10:00 給与計算や各手当書類の確認及び決裁書類の作成
- 12:00 昼食
- 13:00 社会保険関係書類の作成
- 15:00 派遣職員の請求明細の確認及び決裁書類の作成
- 17:15 退社



## 職員からのメッセージ

### 菊地 彩 Kikuchi Aya

関東地区事務所  
総務経理課 主査(経理係)

#### 職員同士が支え合う文化が 根付いています

関東地区事務所は全国57病院のうち関東管内にある16病院を統括し、本部と病院のパイプ的な役割を担う部署です。今年度より人事から経理に配置換えになりました。経理の仕事は主に組織におけるお金の流れを数値化し、正確に管理することです。また、病院を運営するために必要な機器・設備などの購入等の契約に係る業務なども担当しています。お金の管理は大きな責任を伴いますし、初めて担当する業務に戸惑うことや、不安になることもあります。その度に上司の温かいご指導や、後輩の細やかなフォローに支えられながら頑張っています。事務職は華やかではないですが、組織の土台を支える大事な立場です。時に専門知識や高いスキルが求められ、病院の運営を支えるやりがいのあるお仕事です。

#### MY PRIVATE TIME

休日は旅行に行くのが好きです。JCHOは休暇制度や育児・介護のための制度がしっかりしているので、ワークライフ・バランスのとれた働き方ができます。週末の短期間で出かけることもあれば、毎年10日間程の大型連休をとって長めに海外旅行に行くのを楽しみにしています。[次はここに行こう!]と楽しい目標をもつことで、仕事とプライベートにメリハリをつけて頑張っています。



#### 1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック、電話対応
- 09:00 業務スケジュールについて課内打ち合わせ
- 09:15 給与振込や月次決算に係る決裁資料の作成
- 12:00 昼食
- 13:00 管内施設からの報告書類の取りまとめ
- 16:00 本部への報告書類作成
- 17:15 退社



### 田村 浩史 Tamura Hiroshi

本部  
運営支援部 施設専門職

#### 幅広い経験ができる 魅力的な職場です

私が所属しているJCHO本部の施設課では、各病院が地域のニーズに合った医療を提供するため、建物や医療機器の整備、管理を行っています。建物や医療機器の整備は大きな費用がかかるため、病院の経営状況をしっかり分析することも重要な仕事の一つです。その中で、平成29年4月からの2年間は、厚生労働省医政局に出向して、機構では経験できない業務に携わり視野を広げることができました。JCHOは、医療・介護・予防の幅広い分野に取り組んでおり、国が政策として推進している「地域包括ケアシステム」のあらゆる場面を、全国規模のグループで経験することができる魅力的な職場です。情熱あふれる皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

#### MY PRIVATE TIME

休日は、子供達と公園に出かけてアスレチックをしたりBBQをしたりして楽しんでいます。また、毎年、夏休みに旅行も、家族の楽しみの一つです。子供の成長を感じながら家族とともに過ごす時間は、リフレッシュするための大事な時間となっています。



#### 1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック
- 09:00 病院からの相談への対応
- 11:00 病院の整備方針について課内で打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 会議資料の作成
- 15:00 会議への出席
- 17:15 退社



## messages

## 清水 健次 Shimizu Kenji

埼玉メディカルセンター  
医事課 入院係

### 柔軟性を意識して 仕事と向き合っています

私の所属する入院係では、保険者に対する診療報酬請求や入院患者への診療報酬明細書の作成が主な業務内容です。医事課では院内の様々な職種と関わる事が大きな特徴で、医師、看護師をはじめとする多くの職員と連携しながら仕事をしています。時には、事務職員から診療報酬の算定などについて他の職種に助言することもあります。また、災害や感染症の流行などが起こると、病院も大きな影響を受けます。誰も経験した事がない状況の中で、上司や先輩職員からの指示を受けながら対応していかなければなりません。責任のある仕事ですが、そのような業務に携わる事は、今後の大きな糧になると実感しています。地域の特徴や様々な状況に対応できる柔軟性を持った職員を目指して、日々励んでいます。



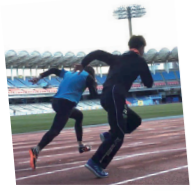
### 1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック  
患者数などのデータ確認
- 08:40 請求書作成や問合わせ対応など
- 10:00 明細書の作成など
- 12:00 昼食
- 13:00 手術オーダーの内容チェック  
電話対応など
- 15:00 翌日の請求内容の確認
- 17:15 退社



### MY PRIVATE TIME

学生時代に陸上競技をしていたので、帰宅してから時間のあふ日はランニングをして汗を流しています。休日には陸上競技場に足を運び、友人と一緒に走ったりして気分転換する事もあります。また、ドライブも趣味の一つで、日帰りで行ける観光地に出かけてオフを満喫しています。



## messages

## 野口 栄子 Noguchi Eiko

東京高輪病院  
総務企画課 課長補佐(総務企画)

### コミュニケーション力が 発揮できる仕事です

総務企画課は職員に給与制度や福利厚生の説明をしたり、働きやすい環境作りをしたり、業務内容は多岐に渡ります。病院内の業務がうまく流れるように仕組みを考え、ルール化し、他のJCHO病院でのやり方を参考にしながら検討を重ね、マニュアルや内規を作成することもあります。横の繋がりで情報共有が出来るのは、グループ病院ならではの強みだと思います。また、厚生労働省や東京都、本部へ提出する様々な調査や報告があり、どれも病院運営に係る大切なものです。そして医事課や経理課、看護部やコメディカル部門などと協力しながら作成することもあるので、コミュニケーション力はとても重要です。日々上司や仲間に助けられ、様々なことを吸収し、少しずつでも成長出来るよう心掛けています。



### 1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、業務スケジュール確認、  
メールチェック
- 09:00 メールの返信、電話対応
- 10:00 調査報告のための書類作成、  
起案書の作成
- 12:00 昼食
- 13:00 職員との面談
- 15:00 委員会への出席
- 16:00 委員会の議事録の作成
- 17:15 退社



### MY PRIVATE TIME

歩くことが好きで、休日はいつもの通勤路とは違う道を歩いて出掛けます。ゆっくり流れる風景に新たな発見をしたり、身体を動かして汗をかくとリフレッシュできるので、スリ、身体を動かして汗をかくとリフレッシュできるので、スリ、身体を動かして汗をかくとリフレッシュできるので、スリ、身体を動かして汗をかくとリフレッシュできるので、スリ、

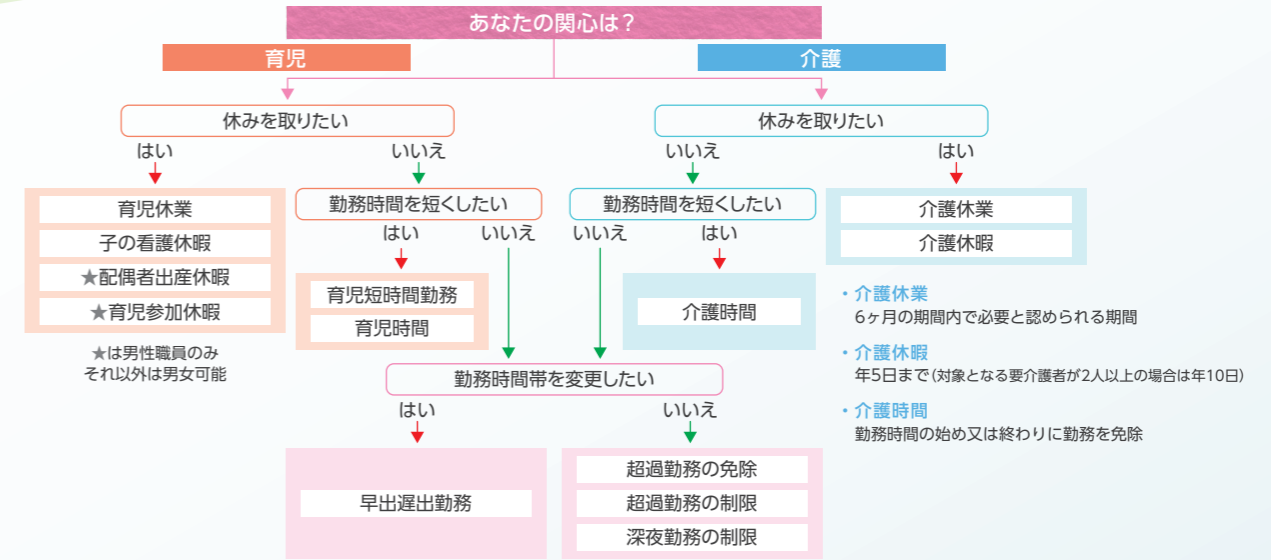


## 働きやすい職場づくり

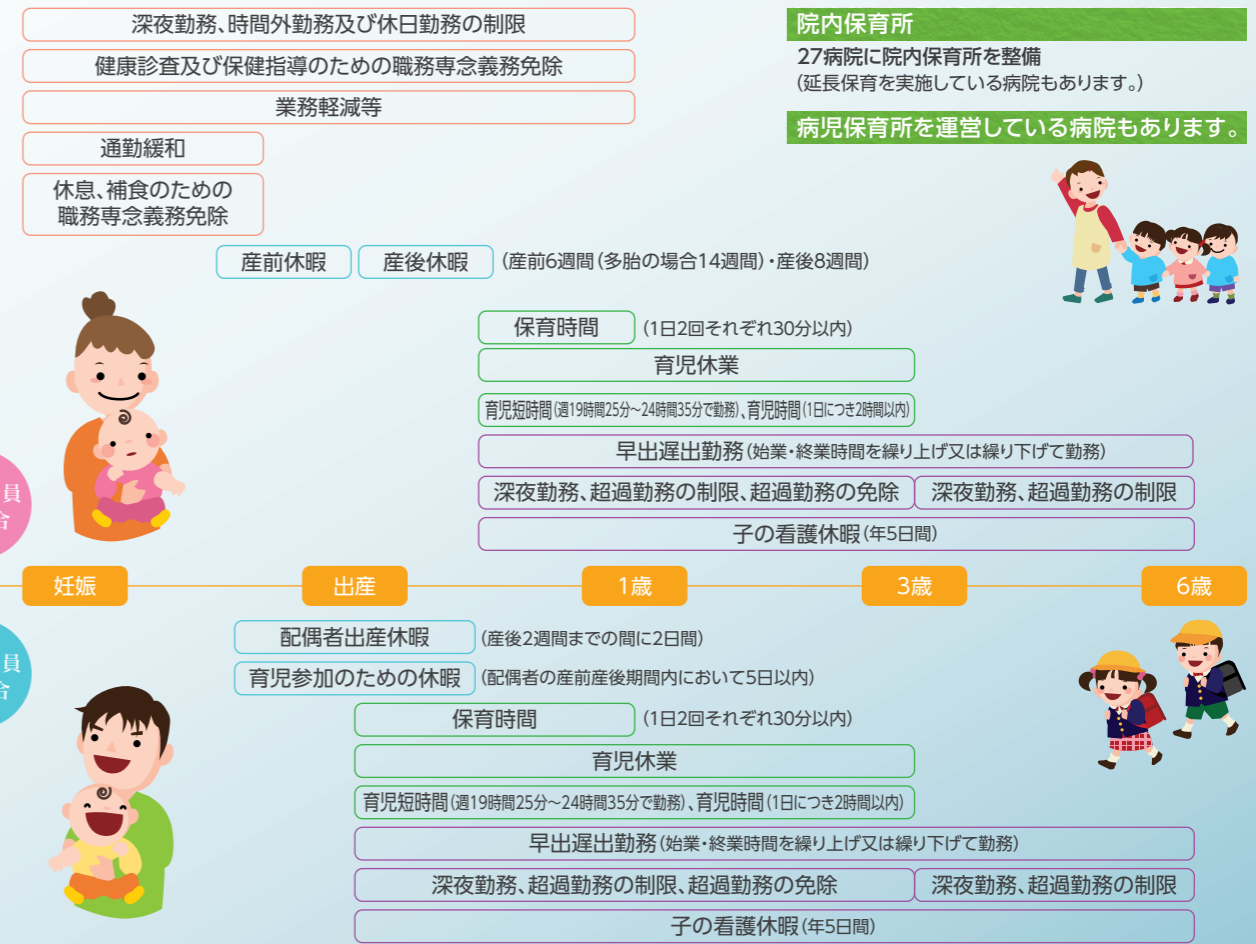
～ワーク・ライフ・バランス支援～

職員が仕事と生活を“当たり前”に両立できる環境づくりを行っています。それぞれの価値観や望むライフスタイルに沿って、安心して働き、休暇を取り、仕事が継続できるように、仕事と育児・介護を両立するための様々な制度が利用できます。

### 育児・介護に関する両立支援制度



### 育児に関する両立支援制度の利用可能期間



**院内保育所**  
27病院に院内保育所を整備  
(延長保育を実施している病院もあります。)

**病児保育所を運営している病院もあります。**



## 採用に関するQ&A

### Q 採用時に医療に関する知識は必要ですか？

A 採用時に特別な知識は必要ありません。採用後、実際の業務や様々な研修を通じて必要な知識を学んでいただけます。

### Q 人事異動について、自分の希望は反映されますか？

A 全体の人事異動の中で行われるため必ずしも本人の希望どおりになるものではありませんが、定期的実施する意向調査により、本人の希望や配慮すべき事情を確認するとともに能力や適性を勘案した異動を行ってまいります。

### Q 職場の雰囲気や上司との関係について、教えてください。

A 若手から幹部まで、みんなが自由に意見を出し合い、より良い病院経営・運営を実現しようという雰囲気があります。また、責任ある仕事も早いうちから任せられますので、やりがいを感じることが出来ます。

### Q 女性職員の割合はどのようになっていますか？

A 事務職員の約5割は女性職員です。仕事と子育ての両立を図ることができるよう職場を挙げて支援しており、結婚・出産後も安心して働くことができ、管理職として活躍する女性職員も多数おります。

- ・常勤事務職員数に占める女性の割合 1,043人/1,838人(約56%)
- ・管理職員(事務職)数に占める女性の割合 53人/301人(約17%)

※令和3年4月現在



### Q 採用時の勤務先はどのように決まりますか？

A 採用面接時に勤務希望地を聞いたうえで、配属先病院を決定します。ただし、配属にあたっては、全国の配置状況等を総合的に勘案して決定することになり、必ずしも希望どおりの勤務地に配属されるとは限りません。

### Q 研修制度はどのようになっていますか？

A JCHOに入職してすぐに新規採用者研修があります。ここで、JCHO職員としての心得や業務に必要な基礎的な知識を習得していただけます。また、幅広い多くの業務を経験し、OJT(職場内研修)をはじめ、様々な研修制度を設け、職員の能力開発をサポートしています。

### Q 災害医療に携わることはありますか？

A JCHOは、災害対策基本法に定める指定公共機関であり、災害が発生した場合には全国57病院のネットワークを活用し、被災地に派遣される医療班やDMATの一員として、医療従事者とともに事務職員も携わります。

### Q 人事異動はどの程度の頻度でありますか？

A JCHOでは、組織の活性化とキャリアアップの観点から、係長への昇任後については、家庭の状況等を踏まえ、定期的に人事異動を行っています。

### Q 採用実績のある大学を教えてください。

A 愛知学院大学、愛知大学、愛媛大学、大阪経済大学、学習院大学、神奈川大学、関西大学、北九州市立大学、京都府立大学、近畿大学、熊本県立大学、熊本大学、高知大学、神戸大学、駒澤大学、埼玉大学、札幌国際大学、滋賀大学、下関市立大学、西南学院大学、高崎経済大学、同志社大学、東北福祉大学、富山大学、長崎大学、名古屋大学、新潟大学、福岡県立大学、福岡大学、北星学園大学、北海学園大学、宮崎公立大学、宮崎大学、山口大学、横浜国立大学、立正大学、立命館大学 等(五十音順)

## 安心の地域医療を支える JCHOグループ



**東海北陸地区事務所**  
 〒457-0866 愛知県名古屋市南区三栄1-1-10  
 JCHO中京病院 健康管理センター内  
 Tel.052-698-2283(代表)

**近畿四国地区事務所**  
 〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-2-78  
 JCHO大阪病院 別館3階  
 Tel.06-6448-8680(代表)

**九州地区事務所**  
 〒866-0862 熊本県八代市松江城町2-26  
 JCHO熊本総合病院 健康管理センター棟4階  
 Tel.0965-88-6210

老 附属介護老人保健施設 学 附属看護専門学校 健 健康増進ホーム 訪 訪問看護ステーション 地 地域包括支援センター 在 在宅介護支援センター 介 介護予防センター 居 居宅介護支援センター

**1 北海道病院**  
 〒062-8618  
 北海道札幌市豊平区中の島1条8-3-18  
 TEL:(011)831-5151

老 居 在

**2 札幌北辰病院**  
 〒004-8618  
 北海道札幌市厚別区厚別中央2条6-2-1  
 TEL:(011)893-3000

訪 地 居

**3 登別病院**  
 〒059-0598  
 北海道登別市登別東町3-10-22  
 TEL:(0143)80-1115

訪 地 居

**4 仙台病院**  
 〒981-3281  
 宮城県仙台市泉区紫山2-1-1  
 TEL:(022)378-9111

老 居 在

**5 仙台南病院**  
 〒981-1103  
 宮城県仙台市太白区中田町字前沖143  
 TEL:(022)306-1711

老 居 在

**6 秋田病院**  
 〒016-0851  
 秋田県能代市緑町5-22  
 TEL:(0185)52-3271

老 訪 地 居

**7 二本松病院**  
 〒964-8501  
 福島県二本松市成田町1-553  
 TEL:(0243)23-1231

老 訪 地 居

**8 うつのみや病院**  
 〒321-0143  
 栃木県宇都宮市南高砂町11-17  
 TEL:(028)653-1001

老 地 居

**9 群馬中央病院**  
 〒371-0025  
 群馬県前橋市紅雲町1-7-13  
 TEL:(027)221-8165

老 地 居

10 さいたま北部医療センター

〒331-8625  
埼玉県さいたま市北区宮原町1-851  
TEL:(048)663-1671



訪 居

11 埼玉メディカルセンター

〒330-0074  
埼玉県さいたま市浦和区北浦和4-9-3  
TEL:(048)832-4951



老 訪 地 居

12 千葉病院

〒260-8710  
千葉県千葉市中央区仁戸名町682  
TEL:(043)261-2211



老 居

13 船橋中央病院

〒273-8556  
千葉県船橋市海神6-13-10  
TEL:(047)433-2111



訪

14 東京高輪病院

〒108-8606  
東京都港区高輪3-10-11  
TEL:(03)3443-9191



訪

15 東京新宿メディカルセンター

〒162-8543  
東京都新宿区津久戸町5-1  
TEL:(03)3269-8111



学 訪

16 東京山手メディカルセンター

〒169-0073  
東京都新宿区百人町3-22-1  
TEL:(03)3364-0251



学

17 東京城東病院

〒136-0071  
東京都江東区亀戸9-13-1  
TEL:(03)3685-1431



老 地 居

18 東京蒲田医療センター

〒144-0035  
東京都大田区南蒲田2-19-2  
TEL:(03)3738-8221



19 横浜中央病院

〒231-8553  
神奈川県横浜市中区山下町268  
TEL:(045)641-1921



学 訪

20 横浜保土ヶ谷中央病院

〒240-8585  
神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町43-1  
TEL:(045)331-1251



訪 居

21 相模野病院

〒252-0206  
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30  
TEL:(042)752-2025



訪

22 湯河原病院

〒259-0396  
神奈川県足柄下郡湯河原町中央2-21-6  
TEL:(0465)63-2211



25 金沢病院

〒920-8610  
石川県金沢市沖町ハ-15  
TEL:(076)252-2200



老 訪 地 居

23 山梨病院

〒400-0025  
山梨県甲府市朝日3-11-16  
TEL:(055)252-8831



24 高岡ふしき病院

〒933-0115  
富山県高岡市伏木古府元町8-5  
TEL:(0766)44-1181



訪

28 可児とうのう病院

〒509-0206  
岐阜県可児市土田1221-5  
TEL:(0574)25-3113



老 訪 地 居  
※地域包括支援センターを2カ所担当

29 桜ヶ丘病院

〒424-8601  
静岡県静岡市清水区桜が丘町13-23  
TEL:(054)353-5311



30 三島総合病院

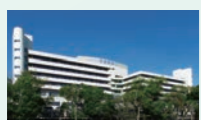
〒411-0801  
静岡県三島市谷田字藤久保2276  
TEL:(055)975-3031



老 地 居

31 中京病院

〒457-8510  
愛知県名古屋市中南区三条1-1-10  
TEL:(052)691-7151



老 居

32 四日市羽津医療センター

〒510-0016  
三重県四日市市羽津山町10-8  
TEL:(059)331-2000



老 訪 在 居

33 滋賀病院

〒520-0846  
滋賀県大津市富士見台16-1  
TEL:(077)537-3101



老 訪 居

34 京都鞍馬口医療センター

〒603-8151  
京都府京都市北区小山下総町27  
TEL:(075)441-6101



訪

35 大阪病院

〒553-0003  
大阪府大阪市福島区福島4-2-78  
TEL:(06)6441-5451



学

36 大阪みなと中央病院

〒552-0003  
大阪府大阪市港区磯路1-7-1  
TEL:(06)6572-5721



訪

37 星ヶ丘医療センター

〒573-8511  
大阪府枚方市星丘4-8-1  
TEL:(072)840-2641



訪

38 神戸中央病院

〒651-1145  
兵庫県神戸市北区惣山町2-1-1  
TEL:(078)594-2211



老 学 訪 地 居

39 大和郡山病院

〒639-1013  
奈良県大和郡山市朝日町1-62  
TEL:(0743)53-1111



訪

40 玉造病院

〒699-0293  
島根県松江市玉湯町湯町1-2  
TEL:(0852)62-1560



41 りつりん病院

〒760-0073  
香川県高松市栗林町3-5-9  
TEL:(087)862-3171



訪

42 宇和島病院

〒798-0053  
愛媛県宇和島市賀古町2-1-37  
TEL:(0895)22-5616



老 訪 居

43 高知西病院

〒780-8040  
高知県高知市神田317-12  
TEL:(088)843-1501



居

44 下関医療センター

〒750-0061  
山口県下関市上新地町3-3-8  
TEL:(083)231-5811



老 訪 居

45 徳山中央病院

〒745-8522  
山口県周南市孝田町1-1  
TEL:(0834)28-4411



老 訪

46 九州病院

〒806-8501  
福岡県北九州市八幡西区岸の浦1-8-1  
TEL:(093)641-5111



47 久留米総合病院

〒830-0013  
福岡県久留米市櫛原町21  
TEL:(0942)33-1211



老 居

48 福岡ゆたか中央病院

〒822-0001  
福岡県直方市大字感田523-5  
TEL:(0949)26-2311



老 訪

49 佐賀中部病院

〒849-8522  
佐賀県佐賀市兵庫南3-8-1  
TEL:(0952)28-5311



老 地 居

50 松浦中央病院

〒859-4594  
長崎県松浦市志佐町浦免856-1  
TEL:(0956)72-3300



訪

51 諫早総合病院

〒854-8501  
長崎県諫早市永昌東町24-1  
TEL:(0957)22-1380



老 訪 居

52 熊本総合病院

〒866-8660  
熊本県八代市通町10-10  
TEL:(0965)32-7111



53 人吉医療センター

〒868-8555  
熊本県人吉市老神町35  
TEL:(0966)22-2191



訪

54 天草中央総合病院

〒863-0033  
熊本県天草市東町101  
TEL:(0969)22-0011



老 訪 居

55 南海医療センター

〒876-0857  
大分県佐伯市常盤西町7-8  
TEL:(0972)22-0547



老 居

56 湯布院病院

〒879-5193  
大分県由布市湯布院町川南252  
TEL:(0977)84-3171



訪 居

57 宮崎江南病院

〒880-8585  
宮崎県宮崎市大坪西1-2-1  
TEL:(0985)51-7575



老 訪 居